

# 桐生西ロータリークラブ週報



2012-13年度RIテーマ

田中作次 2012-13年度 国際ロータリー会長 **Peace through Service**

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30  
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス  
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777  
 E-mail kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi  
 会長 東郷庸史 広報活動委員長 奥村 勉 広報活動委員 岡田善孝・櫻井和彦  
 幹事 坪井良行 クラブ報 雑担当 鳥嶋隆一 根本正則 (庶務担当 IT 担当)

No. 1887

2013年3月15日発行

## 第2005例会 (2013・3・8) 報告

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 点 鐘              | 8. 食 事               |
| 2. ロータリーソング         | 9. 委員会報告             |
| 3. 米山功労者感謝状授与       | 10. 会員卓話 根本正則(パスト会長) |
| 4. 出席100%表彰、誕生・結婚祝い | 11. SAAプレゼント抽選       |
| 5. 会長報告             | 12. 点 鐘              |
| 6. 幹事報告             | 13. ロータリーソング         |
| 7. 乾 杯              |                      |

### ◆米山功労者感謝状授与



〈第5回〉  
齋藤憲一君

### ◆出席100%表彰



〈21年〉中野幸三郎君、〈17年〉新木 明夫君、  
 〈13年〉石川 忠正君、〈8年〉近藤 幸利君、  
 〈32年〉矢野 亨君、〈12年〉江原 利夫君

### ◆誕生祝い

家住慧路君  
 高森 勉君  
 奥村 勉君  
 小野満徳彦君



### ◆結婚祝い



栗原幸三君、家住慧路君、花房孝道君、松原 豊君、  
横塚直人君、今泉攻一君、小野満徳彦君

### ◆会長報告 東郷会長

- 先週の例会で募金箱を廻させて頂きまして集まった45,000円と、忘年家族会での募金32,700円、そして奉仕プロジェクト委員会の予算と合わせて、浪江町震災遺児小中学生11名に、昨日、図書券をお贈りいたしました。震災から2年目の3月11日には、各家庭に届くことと思います。皆様のご協力に感謝申し上げます。
- 当クラブが申請しました次年度の新地区補助金事業『自閉症・発達障害児を育む活動支援事業』が承認されました。9月に資金が支給されるそうです。
- 今年度の地区補助金事業・わたらせ養護園に食堂の椅子40脚をお贈りする事業の、椅子の搬入を、本日、例会終了後、西クラブ会員立会のもと、わたらせ養護園で行います。金子理事、向田奉仕プロジェクト委員長、高森副幹事が訪問して下さる事になっております。
- 明日9日(土)午後3時30分から、桐生プリオパレスで、桐生ロータリークラブの創立60周年記念式典が開催されます。当クラブから、矢野パストガバナーと会長・幹事が出席致します。
- 皆様既にご存知かと思いますが、井本上輔会員が

2月の初旬に体調を崩され、入院されております。クラブからお見舞いを致しました。

6. 本日、正田ガバナーから各クラブ会長へメッセージが届きました。内容は、2840地区の会員数が、1月末時点で、近年最低の1929人になってしまい、このままでは年度末に1900名を切ってしまうことも懸念されるそうです。各クラブに、尚一層の会員増強に努めるよう、お願いしますとの事です。私からも皆様に、ご協力をお願い申し上げます。

◆幹事報告

高森副幹事

◇4月から6月のプログラム予定表を配布致しました。  
◇東ヶ崎潔記念ダイアログハウス募金のお願いが届いております。資料は各テーブルに配布してあります。桐生5RC会長幹事会で、各会員のご判断にお任せすることになりました。ご賛同いただける方は、事務局へお問い合わせ下さい。

◇3月11日(月)桐生プリオパレス休館の為、事務局はお休みとなります。

◇(株)オクトンよりロータリーグッズカタログ2013年が3冊届いております。

◇例会変更のお知らせ

太田RC 3/14,3/21 伊勢崎東RC 4/8

◇クラブ会報が到着しています

桐生RC 3/4 桐生赤城RC 2/19  
桐生中央RC 2/14,2/21 桐生南RC 2/13,2/27

◆乾杯

家住パスト会長



本日は誕生・結婚祝い頂きましてありがとうございます。

寒かった冬も終わり、いよいよ生命が躍動する春が来ます。

私はロータリーに入会して30年になりますが、何が良かったかと申しますと、分かち合いの心を勉強させて頂いた事が一番有益だと思っています。皆様も、

ロータリーには立派な先輩方がたくさんいらっしゃいますので、良いところをたくさん学んで、活かして頂きたいと思っております。ゲートは「財貨を失うのは、少し失うこと。名誉を失うのは、多くを失うこと。勇気を失うのは、全てを失うことだ。」と言っています。

それでは、本日お祝いを頂きました皆様を祝し、そして、ロータリーの分かち合いの精神と、皆様の永遠なる勇気に乾杯をしたいと思っております。乾杯!!

◆食事メニュー

1180キロカロリー

サーモンとホイル焼き、スープカレー、香の物、ツナパスタサラダ、白飯

◆委員会報告

□クラブ運営委員会

◇出席報告

石川出席担当

総数50名(免除者10名のうち5名出席の為5名を除く)  
出席率対象者45名、出席率対象者出席人数34名  
欠席者11名(内前メイク1名) 出席率77.78%  
前々例会修正出席率90.91% (最終欠席者4名)

□拠点委員会

◇ニコニコBOX

東郷(学)ニコニコBOX担当

卓話をさせていただきます 根本君  
根本パスト会長の卓話を楽しみにしています

鳥嶋君、阿左美君、金子君、武井君、  
須田君、霜村君、近藤君、栗原(幸)君、乾君  
本日坪井幹事の代打です。宜しくお願いします 高森君  
出席100%表彰ありがとうございます 新木君  
結婚・誕生祝いを頂いて 家住君  
震災浪江町遺児に対する三回忌、会員皆様の志に感謝  
申し上げます 花房君  
長期欠席おわび 齋藤君

◇ロータリー財団

塚本R財団担当

卓話をさせていただきます 根本君  
根本パスト会長の卓話を楽しみにしています

武井君、須田君、高森君、乾君、中野君、  
出席100%表彰ありがとうございます 新家君  
結婚祝いを頂いて 花房君  
米山功労者感謝状を頂いて 齋藤君

◇米山BOX

天沼米山奨学担当

卓話をさせていただきます 根本君  
根本パスト会長の卓話を楽しみにしています

武井君、須田君、中野君、近藤君、阿左美君  
出席100%表彰ありがとうございます 新木君  
結婚祝いを頂いて 栗原(幸)君  
米山功労者感謝状を頂いて 齋藤君  
3.11東日本震災から2年経過しようとしています。  
復興をお祈り致します 家住君  
ようやく40代に入りました 高森君

□奉仕プロジェクト委員会

向田委員長

会長報告にもありましたように、東日本大震災で親御さんを亡くされた浪江町の小中学生11名に三回忌に間に合いますよう、昨日、下記の手紙を添えて、図書券をお贈りいたしました。ここにご紹介させていただきます。

大変ご無沙汰いたしました。桐生西ロータリークラブのことを覚えていただきましたでしょうか？

一昨年11月に浪江町教育委員会を通じて、お見舞いをさせていただきますました者です。

あれから1年4ヶ月が過ぎましたが、その間、ご親族の方々からお礼のお便りやお電話をいただき、近況をお知らせさせていただきました。

東日本大震災から2年が経ち、震災でお亡くなりになった方々は三回忌を迎えられます。改めて心からお悔やみを申し上げます。

この二年間、皆様は、現実とは思えない状況に直面され、毎日々々をどの様なお気持ちでお過ごしになったのか、私達には想像に及びません。

でも、私達は、皆様がこの辛い経験を乗り越えようと日々努力されていることを、決して忘れません。私達に出来ることがあれば、何でもお手伝いしたいと思います。そして、皆様が次代の日本を築く原動力になられることと期待しております。

この度、心ばかりのお見舞いをお贈りさせていただきます。勉強にお役立ていただければ幸いです。

暦の上では春を迎えました。東北の春もすぐ訪れることと思います。4月から新学期が始まります。明るく楽しい学校生活をお迎へになりますよう、お祈り致します。

また、例会終了後、わたらせ養護園に地区補助金事業として、椅子40脚を届けて参ります。その模様を写真に収めて参りますので、週報等でご紹介致します。また桐生タイムス紙にも掲載して頂く事になっておりますので、その時はご報告させていただきます。

□報告とお礼

高森副幹事

次年度の地区補助金事業『自閉症・発達障害児を育む活動支援事業』が承認いただきました。現在、私が群馬県自閉症協会の会長を仰せつかっております。この度の申請につきましては下井田新地区補助金委員長はじめ向田奉仕プロジェクト委員長、会員皆様のご尽力のお陰と感謝しております。

(株) シモムラ

代表取締役 霜村年勇

桐生市菱町3-2008-10

TEL 0277-46-0241

会 員 卓 話



パスト会長  
根本正則君  
(倉庫業)

「ロータリー四方山話」

今日は私のロータリー感をお聞き頂きたいと思います。私は昭和58年4月1日に入会させて頂きました。同期入会は8名でしたが、現在、家住さん・羽鳥さん・下山さん・私の4名となりました。

私の入会した頃は、きちんとしたロータリー情報委員や新会員教育等があつて、30程の項目をクリアしないと入会させて頂けなかったという話もありました。また、怖い位の格式と威厳がありました。緊張の為、食事が喉を通らない、何をお話し頂いているのかわからない様な状態でした。また、当時は3回連続で休むと退会、1業種1人等の厳しい決まりがありました。

そんな状況下にあつて、入会から10年間は、私は例会をさぼる名人でした。一番働き盛りの忙しい時に、例会に出席するのは大変なことでした。

その後、会長就任の話があり、逃げ回っておりましたが、素晴らしい幹事さんが付いて下さって、何とか無事に会長職を終える事ができました。

この入会当時のことと、会長を拝命した時のこと、そしてあと2つ、私の記憶に残っている大きな出来事がありました。

一つは、桐生赤城RC誕生の時です。新しいクラブを立ち上げるには、色々な意見の対立や問題が生じ、幾度も話し合いの場が持たれ、困難を極めました。そんな中、ご自分の会長年度が始まるひと月前に、会長エレクトであった方が会長をしないと云って、例会場を後にしてしまいました。私はその方の年度のプログラム委員長を拝命しておりましたので、このままではプログラムが立てられないという事態に陥りました。それで、ある方と二人で、会長エレクト宅に3日間通つて説得に当たりました。3日目には一応承諾いただけましたが、その日、私は結婚式の仲人を引き受けておりました。説得が終わった一時間後に、気持ちを切り替えて、仲人役を務まるかどうか心配でしたが、どうにか無事務めることができました。そんな思い出があります。

そしてもう一つは、私の会長年度に桐生西クラブからガバナーノミニオンを輩出して欲しいとの依頼を受けた事です。将来のガバナーを輩出するという事は、クラブを挙げて地区の諸行事を担う等、諸々の大きな課題があります。ですが、腹をくくってお受けしました。

ガバナーにはご存知の通り矢野先生が、地区会計長には星野幸男さん、そして、クラブ会長の任務が未だ半年程残っている中、私が地区幹事に就任することになりました。クラブが2つに割れるような騒ぎもありましたが、矢野PGに金銭的にも相当なご負担を頂いて、多くの皆様のご協力により、ガバナー輩出クラブとしての務めも、地区運営も、どうにか無事果たす事が出来ました。何年か後に、また当クラブにガバナーの話が来るかもしれません。クラブには立派な方がたくさんいらっしゃいますので、きっとその重責を全う出来ることと思います。

ロータリーの友3月号のガバナーのページに正田ガバナーのメッセージが載っていました。その最後に前原勝樹PGの名言「善意というものがないならロータリーク

ラブは唯の社交クラブだ。職業は金儲けのためでしかなく、社会奉仕というも施しにすぎず、国際奉仕は外交以外の何ものでもない。」

この言葉は今でもロータリアンに通じている筈です。この言葉をもって、私のお話しを終わりにしたいと思います。

2012年のロータリー・ニューストッポ

1. ポリオのないインド

世界保健機関 (WHO) は、ポリオの発生件数がゼロの状態を1年保ったインドを、ポリオ常在国リストから除外しました。

この素晴らしいニュースは、1985年以来ポリオ撲滅に大きく尽力してきたロータリアンの士気をさらに高めました。残る常在国は、ナイジェリア、パキスタン、アフガニスタンの3国となりました。

2. 新補助金モデル

ロータリー地区は、2013年7月1日から全地区に導入されるロータリー財団新補助金モデルのために参加資格認定の手続きを始めました。これまでの3年間、100の試験地区が未来の夢に参加し、財団へさまざまなフィードバックを提供してきました。

3. R I テーマ

1月、田中作次R I 会長エレクト (当時) は、国際協議会で「奉仕を通じて平和を」という2012-13年度のテーマを発表し、ロータリーのリーダーが奉仕活動を通じて平和を推進する方法を模索すること、ロータリー世界平和フォーラムの推進を呼びかけました。3回開催される平和フォーラムの開催地は、ベルリン、ホノルル、広島 (5月17~18日) です。

4. 2012年R I 国際大会

5月にタイのバンコクで開催された2012年R I 国際大会には、181以上の国や地域からの35,000人のロータリアンが集いました。参加したロータリアンは、ポリオ撲滅活動の進展を祝い、この活動を継続する決意を新たにしました。

5. インターアクト50周年、平和センター10周年

世界中のインターアクトクラブとその提唱クラブは、11月5~11日の世界インターアクト週間に、インターアクトの50周年を祝いました。

最初のインターアクトクラブは、メルボルン高校 (米国フロリダ州) インターアクトクラブで、メルボルンロータリークラブの提唱で、1962年11月に結成されました。

2012年、ロータリー平和センター・プログラムが10周年を迎えました。同プログラムは、オーストラリア、英国、日本、スウェーデン、米国の有名大学にて、平和と紛争解決分野の修士号取得を目指すもので、2002年に開始しました。2004年には、タイのチュラロンコン大学での3カ月の専門能力開発修了証プログラムが追加されました。

国際ロータリー・ニュース:2012年12月26日より一部抜粋

下山内科医院

院長 下山 洌

桐生市新里町新川3987

TEL 0277-74-3322

**わたらせ養護園支援事業実施**

地区補助金を活用して当クラブが行う『わたらせ養護園支援事業』が、3月8日(金)に実施されました。

わたらせ養護園(中島恒夫施設長)は、当クラブの代表的恒例事業である施設優良職員表彰の対象施設であり、第1回表彰時には、当時の施設長・清水俊衣先生に、実に感動的な卓話を頂いたことが、今でも語りぐさになっております。

わたらせ養護園の評議員でもある金子福松パスト会長によると、当園は、養育が困難であったり、専門施設で養育した方が有益である障害をもつ幼児を対象とする施設であるが、小学校を卒業する年齢になっても親が引き取らなかつたり、他の施設も一杯で移れない等の窮状に直面している。現在は40名の定員数に対して、中学生が16名となり、高齢化している。その為、同園は改築や増築、設備や備品類の見直しが急務となっている、との事。

そこで、食堂の椅子40脚を寄贈する事になり、椅子の搬入が、金子福松パスト会長、向田靖奉仕プロジェクト委員長、高森勉副幹事の3名の立ち会いのもと、行われました。



高森勉副幹事のコメント：

創設者である岸直枝先生の思いを継承し、色々な環境にある全ての子供達が、家庭の雰囲気を感じながら大切な幼児期・児童期を過ごす場として職員の方達が日々努力をされている事を痛切に感じて参りました。

新しい椅子を食堂へ運んでいった途端に、子供達が寄せ集まり満面の笑顔で“新しい椅子だっ!”と喜んでいる光景を目の当たりにでき、共に感激致しました。

**須田建鉄工業(株)**

会長 須田真一

太田市藪塚町1976

TEL 0277-78-2897

**《次例会予告》**

3月22日(金) 外部卓話  
桐生商工会議所 会頭 柿沼洋一様

**SAAから  
本日のプレゼント**

**野田真一郎君** へ



**東ヶ崎潔記念ダイアログハウス記念募金**

平和および紛争解決の分野における国際問題研究の為のロータリー平和センターは、世界で5つあり、その一つが国際基督教大学(ICU)にあります。

2013年献学60周年にICUは、世界平和の建設を目指すダイアログ(対話)の場となるべく、日本人で初のR I 会長であり、ICUの初代理事長の東ヶ崎潔氏の名を冠した『東ヶ崎潔記念ダイアログハウス』を建設しました。

日本のロータリーは、ICUからの2億円の寄付要請を受け、2012年11月時点の募金は4千万円程です。

日本におけるロータリー平和センターを支援する委員会は、田中作次R I 会長からも依頼状が届いており、広くロータリアンの皆様に募金を呼び掛けております。寄附金控除の対象になりますので、お気持ちのある方は事務局迄、お問い合わせ下さい。



**現ニューヨーク市長がポリオ撲滅活動に1億ドル寄付**



現ニューヨーク市長であるマイケル・ブルームバーグ氏が、ポリオ撲滅活動を支援するために、Bloomberg Philanthropies(ブルームバーグ慈善財団)を通じて1億ドル(約93億円)を寄付しました。寄付金は今後6年間にわたって世界ポリオ撲滅推進計画(GPEI)を支える為に使用されます。

国際ロータリーは、世界保健機関(WHO)、ユニセフ、米国疾病対策センター、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団とともに、GPEIの主要パートナーとしてポリオ撲滅活動に取り組んでいます。

国際ロータリー・ポリオ・プラス委員長のロバートS. スコット氏は、「世界ポリオ撲滅推進計画を支える1億ドルの寛大なご寄付を寄せてくださったブルームバーグ氏とその慈善財団に、国際ロータリーとロータリアンを代表して御礼申し上げます。」と述べました。

今回の寄付により、感染リスクの高い地域の子どもにワクチンを提供できるだけでなく、ポリオ撲滅という歴史的な活動に向けて、個人や民間企業・財団からの支援を募るために強くアピールすることになるからです。国際ロータリー・ニュース:2013年3月4日より